

仙北市議会 だより

主な内容

改選後の初議会……………P2
新角館庁舎基本設計、
編集後記……………P3～4

インフラ整備と議会の円滑な運営を



仙北市議会議長
青柳宗五郎

さる5月8日に開催された選挙後、初の臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、再び、議長の要職を

担うことになりました。誠に身に余る光栄であります。この度の選挙戦を通じて、市民の皆様から、特に、インフラ整備等にかかる多くのご意見、ご要望をお聞きました。

生活の基盤である市道の改良等は、不可欠であります。更に、国道46号の改良をはじめとして、国道105号の規格化、ひいては大曲西道路につながることは、本市の悲願でもあります。

国・県等、関係機関には、

更なる要望活動を強化いたします。

限られた財源の中で、市民の皆様からのご要望にお応えする為には、徹底した市政のスリム化を図らなければなりません。

もとより浅学非才でございますが、市政の推進と議会の円滑な運営の為、懸命の努力を傾注する所存でございます。

今後とも、皆様のより一層のご支援を、お願い申し上げます。

議員同志の対話でより良い議会に



仙北市議会副議長
黒沢 龍己

この度、臨時初議会において、議員各位の推挙により、

副議長に就任いたしました。

身に余る光栄と存じますと共に、職責の重さに身の引き締まる思いであります。

市議会議員四期目として、自分のやるべき事を、しっかりと頭に入れ、議会運営に当たりたいと思っております。

その為にも、議会では議員同志の対話を大事に考えて、副議長としての責務を果たしていきたいと思っております。

私は、議長のサポート役として、互いに話し合い、より良い議会を目指して行くことを目標に、議員一丸となって、仙北市民の将来の為一生懸命頑張りますので、なお一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

臨時会 議会・委員会構成決まる

5月8日臨時会において、正・副議長の投票による選挙を行い、議長に青柳宗五郎議員、副議長に黒沢龍己議員が当選しました。

また、常任委員会の構成も決定し、29年度の一般会計補正予算等の専決処分6件と議会議選出の監査委員に小林幸悦議員を選任することに承認、同意しました。県後期高齢者医療広域連合議会議員には、青柳宗五郎議長を選出しました。

投票結果

議長選 有効投票17票

当選 青柳宗五郎 10票

稲田 修 4票

荒木田俊一 2票

伊藤 邦彦 1票

副議長選 有効投票17票

当選 黒沢 龍己 10票

伊藤 邦彦 4票

田口 寿宜 1票

平岡 裕子 1票

荒木田俊一 1票

以上の結果でした。

各常任委員会構成などは次の通り（◎委員長、○は副委員長。敬称略）

総務文教常任委員会

◎真崎寿浩、○高橋豪、伊藤邦彦、八柳良太郎、高久昭二、稲田修

市民福祉常任委員会

◎平岡裕子、○武藤義彦、門脇晃幸、黒沢龍己、小林幸悦

産業建設常任委員会

◎阿部則比古、○田口寿宜、高橋輝彦、小和田隆、熊谷一夫、荒木田俊一

予算常任委員会

◎八柳良太郎、○熊谷一夫、門脇晃幸、武藤義彦、高橋輝彦、小和田隆、高橋豪、平岡裕子、田口寿宜、阿部則比古、黒沢龍己、荒木田俊一、小林幸悦、伊藤邦彦、真崎寿浩、高久昭二、稲田修

議会運営委員会

◎荒木田俊一、○高橋豪、武藤義彦、高橋輝彦、小和田隆、田口寿宜、阿部則比古

大曲仙北広域市町村圏組合議員

熊谷一夫、阿部則比古、八柳良太郎、青柳宗五郎

会派構成

会派構成は、蒼生会9名（代表 黒沢龍己、副代表 小林幸悦、幹事長 高橋豪、田口寿宜、八柳良太郎、真崎寿浩、武藤義彦、高橋輝彦、門脇晃幸）無会派9名（熊谷一夫、平岡裕子、荒木田俊一、阿部則比古、伊藤邦彦、高久昭二、稲田修）となりました。



議決結果/議員賛否 平成30年 仙北市議会臨時会(招集日:5/8,18)

凡例：賛→賛成、反→反対 退→退席 欠→欠席（議長は法律で定めるケース以外では表決をしないことになっています）

議案番号	件 名	会派及び氏名	議決月日	議決結果	蒼生会								党及び会派に 属しない議員								
					黒 沢 龍 己	小 林 幸 悦	高 橋 豪	田 口 寿 宣	八 柳 良 太 郎	真 崎 寿 浩	高 橋 輝 彦	武 藤 義 彦	門 脇 晃 幸	小 木 田 隆	熊 谷 一 夫	平 岡 裕 子	阿 部 則 比 古	荒 木 田 俊 一	伊 藤 邦 彦	高 久 昭 二	稲 田 修
議 第 58 号	案 号	専決処分の承認について（仙北市放課後児童健全育 成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例）	5/8	承認	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛
議 第 59 号	案 号	専決処分の承認について（仙北市田沢湖観光情報 センター指定管理者）	5/8	承認	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛
議 第 63 号	案 号	平成 30 年度仙北市一般会計補正予算（第 1 号）	5/18	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	反	賛	反	反	反

※全会一致で可決された議案については議員賛否を掲載しておりません。

5/18 臨時議会

新角館庁舎建設 実施設計予算

7,483万円

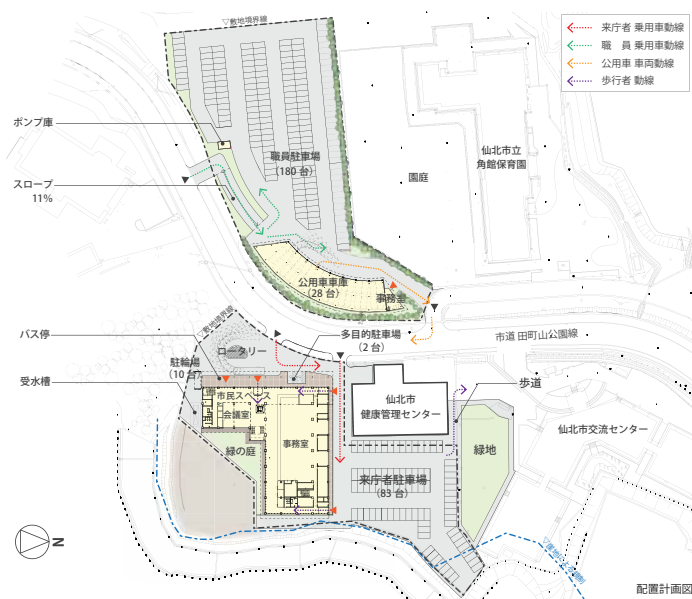
可決

5月18日、臨時議会が開かれ、補正予算や条例改正案などが審議されました。

補正予算は、新角館庁舎整備に関する基本設計業務の完了に伴う実施設計予算7,483万円が主な内容であり、本会議での審議の他、今年3月で完了している基本設計の内容等について、議員全員協議会を開催し、市からの詳細報告とそれに対する質疑が行われました。各議員からは、建設コストや建設用地、近隣住宅や施設等への影響、また、利用者である市民への配慮や安全対策、住民意見の反映など、様々な観点からの質疑・意見が出されております。（協議の内容は次ページに掲載）

採決の結果、賛成多数で補正予算、条例改正案ともに可決されました。

仙北市役所 新角館庁舎イメージ



新角館庁舎建設を議論

平成 30 年 5 月 18 日
市議会全員協議会

「実施設計に市民の声を反映させるべきだ」

- 質問** 今回の基本設計には住民の意見はどのように盛り込まれているのか。また、住民説明会は 6 月中旬を予定しているようだが、本来であれば、基本設計が完成した後に説明会を行い、その後実施設計予算を計上するのが筋ではないか。基本設計に対する住民の意見が実施設計に反映される余地はあるのか。
- 答弁** これまで、市民の皆様の意見は様々な形で基本設計上でも考慮している。また、今後この基本設計を市民の方々にお伝えして、そこで頂いたご意見については、できる限り反映させるべく努力していく。
- 質問** 建設については具体的にどういったコスト削減手法が用いられているのか。また、庁舎の維持管理経費はどのようになるのか。
- 答弁** 特にランニングコストに重点を置いて、地中熱システム等を検討した。また、地盤が強固であるため杭工事が必要ないなど建設費も抑えることができる。年間の維持管理費は、潟上市の庁舎を参考にして積算したが、約 6,000 万円程度と見込んでいる。
- 質問** 冷暖房に地中熱を利用する仕組みを検討しているようだが、説明では、従来方式を採用した場合と比較して、イニシャルコストを 30 年程度で回収できるとしているが、修繕等を考慮すると果たして大丈夫なのか？
- 答弁** ポリエチレン管を地下に 53 本埋設し、熱交換器は地上に設置されるため腐食の心配もなく、計画通りに行くものと考えている。
- 質問** 角館庁舎の建設位置は高台で良いのか？また、駅を中心にして道路の拡幅なども行う必要が出てくる可能性もあり場所的にふさわしくないと思うがどうか。また、角館庁舎は将来的に仙北市の一体型庁舎となり得るのか？
- 答弁** 建設位置については、高台だが、用地買収の必要がないため財政上有利である。場所の変更は考えていない。道路等の安全対策は計画的に進めなければならない。今後高齢化が進むであろうし、市民バスなどの交通手段の確保も必要と考える。また、今後の人口減少や行政ニーズによって組織集約の在り方は検討が必要だが、今回の庁舎新築については、現庁舎の老朽化を第一に考えた上で、現在可能な限り一定の集約化を目指した事業であるということを理解頂きたい。
- 質問** 建設地が高台にあるため、利用のしにくさも住民から指摘されているはずだが、利用者に配慮するという点で基本設計にはどのようなことが盛り込まれているのか。
- 答弁** 市民バスのためのロータリーも設置し来庁者に配慮する予定である。また、冬期間などは歩道の除雪を徹底するなどし、徒歩等での利用者に対する安全対策を行っていく。
- 質問** 角館こども園と職員駐車場が隣り合わせであるため、安全対策が必要であると考え。また、駐車場内の安全対策についても検討するべきであるがどうか。
- 答弁** 角館こども園への通路と職員駐車場の出入口が重なる部分があるため、朝夕はその部分を利用しないなど安全対策を取る。また、高齢者ドライバーによる駐車場内での事故防止のため、十分なスペースの設置や道路サイン計画などを充実する。
- 質問** 建設予定地の一角に民有地が入り込んでいて、非常に窮屈さを感じられる。賃借または取得するべきと考えらるがどうか。
- 答弁** 平成 21 年までは賃借していたが現在は相続人が多数存在し、今のところ賃借や売買ができない状況である。今後、司法書士等と協議しながら取得に向けて動いていきたい。
- 質問** 建設用地の後ろ側は崖になっており、その下には住宅があるが、安全対策は大丈夫なのか。
- 答弁** 用地の後ろ側は急傾斜地に指定されているため県にも確認の上調査した結果、全ての法面が安全に保護されていることが確認されているので、周辺住宅に与える影響はないと考えている。



発行人 青柳宗五郎
議長 熊谷一夫
議会広報編集特別委員会
委員長 高橋 一夫
委員 門脇 晃幸
委員 武藤 義彦
委員 高橋 輝彦
委員 小田 隆
委員 平岡 裕子
委員 真崎 寿浩
委員 高久 昭二

仙北市議会議員選挙は、4月15日に行われ、定数が19人から18人になりました。当初「無投票」との予想もあり、静かな選挙戦が一転して少数激戦となり、緊迫した選挙戦で大変でした。さて、当委員会では、臨時会の内容を盛り込んだ「議会だより臨時号」を発行いたしました。

新人議員4人も加わり、フレッシュな発想とアイデアを取り入れ、より多くの市民の皆さんに読んでいただける広報になるように、努力してまいります。

よろしくお願いします。

(熊谷一夫記)

編集後記